

経営理念

我が社は、限りある大地の最有効利用を
広範囲に創造し、実践して社会に貢献する。

大東建託グループパーパス

「託すをつなぎ、未来をひらく。」

当社グループはこれまでオーナー様や入居者様の人生に寄り添い、想いを託され、その託された想いを実現しようと、従業員が一丸となり取り組んできました。そして、これからも、その想いを次の世代、未来へとつないでいくこと、それが、当社グループの存在価値であると考え「パーパス」を策定しました。

サステナビリティ基本方針

大東建託グループは、豊かな暮らしを支える企業として、
社会の変化を成長の機会と捉え、
ステークホルダーのみなさまと共に、事業活動の発展と
持続可能な社会の実現を目指します。



Contents

特別対談	3
サステナビリティを主軸とした経営へ	
マテリアリティピックス	10
7つのマテリアリティ	15
環境への取り組み	
環境経営	18
気候変動	23
生物多様性と持続可能な木材調達	31
汚染防止と廃棄物削減	33
水使用	35
サプライチェーン(環境)	36
社会への取り組み	
サプライチェーン・マネジメント	38
健康経営	39
労働安全衛生管理	41
品質管理	44
地域社会・コミュニティ	45
ガバナンスへの取り組み	
コーポレートガバナンス	50
リスクマネジメント	51
腐敗防止	53
Date	
環境データ	55
社会データ	63
ガバナンスデータ	65
イニシアティブへの参画・外部評価・外部基準	66

サステナビリティレポートについて

- 発行の目的
大東建託グループの非財務情報を中心に、企業価値の向上につながる特に重要な情報を集約・説明することで、株主様・投資家様をはじめとした幅広いステークホルダーのみなさまに当社グループのサステナビリティに関する取り組みへの理解を深めていただく。
- 対象読者
株主様・投資家様を中心としたステークホルダーのみなさま
- 各種指標
特に記載のない限り、「期間」で捉えられる数値は2022年度（2022年4月～2023年3月末）、その他は2023年3月末時点の数値
- 対象期間
2022年度（2022年4月～2023年3月末）※一部取り組みについては、2023年8月まで含む
- 発行時期
2023年9月
- 将来の見通しに関する注意事項
本レポートに記載されている将来に関する記載は、本レポートの発行日現在における将来見通し、計画の基となる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の内容は、今後さまざまな要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 第三者保証
本レポートに記載されている★の付された2022年度の環境データについて信頼性を確保するため、第三者保証を受けました。詳細については、「第三者保証」(P.62)をご参照ください。

情報体系図

